



野間小だより

NO. 2

令和2年4月20日

今後の臨時休業中の対応について

野間小学校長
吉戸 勝利

保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、5月6日（水）まで臨時休業となり、様々なご配慮やご対応をいただき、誠にありがとうございます。

4月16日（木）には、緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大することが正式に発表され、学校として、さらに危機意識を高めて感染防止対策に努めていきたいと考えているところです。

さて、4月15日（水）には、担任より保護者の皆様とお子様にご連絡をさせていただき、ご家庭での様子等をお聞かせいただきました。ご理解とご協力ありがとうございました。皆様からいただいた情報を整理し、今後、お伝えすべき情報を随時、メール配信やホームページ等で発信させていただきます。

学習課題につきましては、学校再開後の授業が円滑に行えるよう、教科書と併用できる教材や学習支援サイトなどを組み合わせたもの等、子どもたちが取り組みやすい内容となるよう工夫して提供させていただきます。また、保護者の皆様に過度な負担とならないものとなるよう配慮いたします。家庭学習につきまして、子どもたちのために、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

以下、現時点での予定等についてお知らせいたします。

1 今後の家庭学習について

4月20日（月）以降の学習課題の内容および提供方法等については、十分検討した上で、準備ができ次第、メール配信およびホームページにてお知らせいたします。今しばらくお待ちください。

2 子どもたちへのメッセージについて

各担任より、学校再開まで、ホームページにて随時メッセージを配信していきます。お子様と一緒にご覧ください。

3 その他

臨時休業中に、不安なことがありましたら遠慮なく学校にご相談ください。

※まだまだ厳しい状況が続きますが、希望をもって、皆様と一緒にこの困難を乗り越えていきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

4月17日（金）に予定していた離任式が中止になりました。中川善行校長先生と井上恵里子先生からメッセージを預かりましたので、紹介させていただきます。

「感謝」の二文字につきます

中川 善行

「もうすぐ退職ですから。」2年ほど前から、この言葉を頻繁に口にしていたような気がします。しかし、いざ、その日を迎えると、様々な重責から解放されて肩の荷がおりたような気持ちの反面、一抹の寂しさも隠しきれませんでした。それでも、最終日まで野間小学校で勤務し帰宅すると、夜には、妻や娘夫婦と孫が、自宅でささやかな食事会を開いてくれました。携帯には、これまでに様々な学校で同僚として勤務した先生方から、ねぎらいのメールが次々に入ってきました。臨時休校からそのまま突入した春休み期間中にも、野間小の保護者や地域の方々、先生方から、たくさんのねぎらいの言葉をいただきました。改めて、「周囲に支えられてきた自分」をつくづく思い知らされる最後の日となりました。

振り返れば、野間小学校での5年間も、保護者・地域の方々の温かさ、そして何よりも純朴な子どもたちの笑顔に支えられてきた日々の連続でした。今はただ、周囲のすべてに対し、感謝、感謝、感謝……の二文字しかありません。本当にありがとうございました。

大好きな野間っ子のみなさんへ

井上恵里子

青空の下、満開の桜を眺めながら「野間小のみんなはどうしているのかな。」とみんなのことを思い出しています。この度の異動で、私は今、奥田小学校に勤めています。

本当のことを言うと、みんなの顔を見て直接お別れが言えなかったことが残念でなりません。今回の休校で、当たり前のようにみんなと一緒に過ごしていた毎日がどんなに尊く大切なものだったのかを痛感しています。みんないつも明るくて、前向きで、何事にも全力で取り組んでいましたね。私にとって、野間小でみんなと一緒に過ごした時間は何物にも代えられない素晴らしい宝物です。

いつも思っていたけれど、きちんとみんなに伝わっていたかどうか心配なので、この場を借りて言わせてください。「みんなのことが今までも、これからも大好きだよ。素敵な時間をありがとう。」